



AESSEAL TORISHIMA JAPAN

安全性 & 信頼性の向上

英国大手メーカーは、水酸化ナトリウム溶液用のポンプのシールシステムに信頼性の問題を抱えていました。

既設のポンプにはメカニカルシールが水酸化ナトリウム化合物の結晶化により故障することがないように、クエンチング/ドレンシステムを採用していました。しかしながら 平均故障間隔 (MTBF) はわずか 6 か月と短かったことから、お客様は信頼性を向上させ、有害な揚液が漏出してしまうことを防ぐ方法を探すことに頭を悩ませていました。

AESSEAL® は、水管理システムとともにCDSAデュアルメカニカル シールを導入することを提案しました。デュアルメカニカルシールと水管理システムにより、内部シールが破損した場合でも危険な揚液が漏出することはありません。水管理システムにより清潔で冷たいバリア液によって摺動面が潤滑されるため、メカニカルシールの信頼性が向上します。また水管理システムには、簡単に洗浄できるように設計された EasyClean™ 容器が使用されています。

新しいシールシステムは2020年3月に導入され、12か月以上たった今でも問題なく動作しています。この循環型水管理システムの使用により、水の使用量が大幅に削減されたこともあり、来年は予備ポンプを同様にアップグレードする予定となっています。



「水の使用量を大幅に削減できました」

業界:	金属加工
製品:	CDSA および水管理システム
用途:	水酸化ナトリウム用ケミカルポンプ
平均故障間隔延長:	100% (更新中)
参照番号:	CS0031_JP

